



八卦台

No. 3

令和2年7月1日
男鹿市立瀧西中学校

最高の宝物を得ることができた体育祭 規模縮小でも、最高の思い出をつくることができました。

校長 米屋 孝明

5月29日（金）体育祭

今年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生徒の健康・安全を第一に考え、保護者や地域の方々の参観をご遠慮いただき、規模を縮小して生徒と教職員だけでの開催となりました。種目は、各学年男女100m競走、障害物競走、男女100m競走ファイナル、色別全員リレーでした。全員3回以上出場しました。全ての生徒が出場する種目に全力で走り、色ごとの応援も最高でした。赤、青、黄の3組で競いましたが、最後の種目まで接戦が続きました。結果は、青組と赤組が同点優勝となりました。最後まで心をつ一つにして頑張った各組の団結力に心からエールを送りたいと思います。開閉会式を含めて約2時間半という短い時間でしたが、どの生徒も笑顔に溢れ、思い出に残る体育祭となりました。

閉会式で生徒会副会長の鎌田大輝さんから、「規模は縮小となり、家族も見に来られなかったですが、自分たちができることをやり遂げ、最高の体育祭となりました。体育祭を開催できたことに感謝します。」という、感謝の気持ちと達成感が述べられました。

体育祭のスローガン「巻き起こせ ド派手な走乱 お金で買えない〇〇〇」の〇〇〇の中に、生徒は各自で言葉を入れ、体育祭を成功させようと準備の段階から頑張りました。〇〇〇の中に書いた言葉を紹介します。「友情」「勝利」「希望」「最高の思い出」「みんなの笑顔」「絆」「達成感」「協力」「青春」など。一人一人が、体育祭という行事を通して、最高の宝物を得ることができたと思います。



選手宣誓



全校生徒でラジオ体操



100m走女子ファイナル



障害物競走



円陣で気合い入れ



全員リレー

振り返りから

- 係や出番、仕事のやり方などを先輩から教えてもらい、自分の役割を果たすことの大切さを学んだ。体育祭の経験を生かし、何があっても自分の係、役割の責任を果たし、同じ組、他の人との協力、応援などをしていき、これからも人との関わりを増やし、挑んでいきたい。(1年男子)
- 中学校で初めての体育祭では、競技は少なかったけど、全部全力で走れました。今年は家族が来られなかったけど、同じ組の応援が心に響きました。(1年女子)
- コロナの影響で種目数が少なかったけれど、その中でめいっぱい楽しめた。改めてスポーツに親しむことができ、充実した体育祭だった。来年は自分たちがリードする番なので、自分ができることは率先してやって手本になれるような行動を示したい。(2年男子)
- 先輩の姿を見て、「自分たちで動く」ことの大切さと大変さが分かりました。この体育祭は、先輩、後輩どちらにも学ぶことが多く、来年につなげていきたいと思いました。(2年女子)
- 人をまとめることが苦手でしたが、団長として優勝したいという強い思いにより、みんなをまとめることができました。(3年男子)
- 準備から一生懸命やることで、最終的には大きな達成感や最高の思い出が得られるということを学んだ。本番はもちろんだけど、準備・練習の段階からしっかりやっていくことで、自身自身が最高だと思えた。(3年女子)

体育祭 ～ 感謝・感動 一人一人が主役 ～

5月29日(金)体育祭が、すがすがしい青空のもと「巻き起こせド派手な走乱 お金で買えない〇〇〇」をテーマに本校グラウンドで行われました。

白熱した競技が行われ、渦中生同士の絆が深まり忘れられない一日となりました。数週間前から縦割りの赤、青、黄の色別に、3年生がリーダーとなって各色をリードし取り組んできました。本番では、生徒一人一人がひたむきに走る姿、係の仕事に責任をもって取り組む姿、チームのために団結する姿を多くの場面で見ることができました。渦中生のパワー、底力を実感できました。



▲生徒会長 谷琉久さん開会の挨拶

今年の体育祭は、規模を縮小するなど例年とは少し違いますが、体育祭ができることに感謝し、みんなで盛り上がりましょう。



▲団長の個性あふれる選手宣誓



▲1000m走ファイナル



▲円陣で士気向上!



▲盛り上がった障害物競争

◇下級生の振り返り

- ・体育祭で先輩から学んだことは、チームのことを思う優しさと一人が負けて落ち込んでいても励ましてくれる勇敢さです。来年は僕たちも先輩になるので、後輩を引っ張っていきたいです。(1年)
- ・「無観客」で生徒と先生だけの体育祭でしたが、全員で協力したり一生懸命走ったりして、とても楽しい思い出になりました。来年は私達が全校をリードしてがんばります。(2年)

渦中Topics

◆5月26～28日 小・中合同挨拶運動

生徒会執行部と生活安全委員会の生徒が美里小学校を訪れて、3日間児童と共に挨拶運動を行いました。今年度で5年目となります。中学生は小学生のお手本になるよう、笑顔で大きな声での挨拶を心掛けました。意識を高揚させる挨拶運動のシンボルとして、両校の児童生徒から募集した標語が記された「のぼり」が風になびく中、子供達のさわやかな挨拶が響き渡りました。この後10月にも、挨拶運動を実施する予定です。



◆6月18～19日 若美幼稚園訪問

家庭科の授業の一環で、2年生が若美幼稚園を訪問しました。生徒は自分たちで創意工夫しながら作成した「おもちゃ」を持参しました。関わり方を試行錯誤しながら、園児と仲良く楽しく触れ合い、幼児の「遊び」を考えました。みんな生き生きとしていました。



お知らせ

夏季休業前PTA

日時：令和2年7月3日(金) 14時10分から
内容：授業参観、全体会、学級・学年懇談

男鹿渦上南秋中学校総合体育大会激励会

日時：令和2年7月8日(水) 14時20分頃から
会場：本校 体育館

☆ご来校の方は、感染症拡大防止の観点から、マスクの着用、人と人との距離を置くことに、ご協力ください。

7月の行事予定

1	水	学校安全点検日
2	木	3年実力テスト(2)
3	金	夏季休業前PTA みんなの登校日(4)
5	日	部活動休止日
7	火	市教育委員会委員学校訪問 PTA挨拶運動(3) 鶴木 ※7:30～短時間で構いません。ぜひご参加ください。
8	水	市郡中総体激励会 みんなの登校日(5) アルバム写真撮影
11	土	市郡中総体 ※各競技で入場制限があります。
12	日	市郡中総体 ※各競技で入場制限があります。
13	月	振替休業日
15	水	職員会議 部活動テスト休み～19日
17	金	英語検定(1) スクールカウンセラー来校
20	月	前期中間テスト
21	火	1年総合的な学習の時間(体験学習)
27	月	Ⅱ期時間割開始 学校納金振替日 三者面談期間～8月7日(金)
31	金	休み前集会 部活動なし 小中連携合同会議

※7月27日(月)～31(金)は、授業日、給食ありです。

学校運営協議会が開催されました

コミュニティ・スクールの取組の中心である学校運営協議会が、5月28日(木)に本校校長室で行われました。男鹿市教育委員会の橋本指導主事から委員の委嘱、米屋校長から今年度の学校経営方針の説明の後、学校運営やコミュニティ・スクールの取組について熟議しました。

◇協議会でのご意見等

- ・学校経営や目指す生徒像について
- ・臨時休業に伴う学習や家庭での過ごし方について
- ・地域で子どもを支える取組の必要性について
- ・オーガニック(地元)食材の給食への活用について
- ・職場体験など、地域との関わりについて など

◇ 本協議会の委員は次の皆さんです(敬称略)。
(備考欄の⑤は委嘱5年目を表しています。)

備考	氏名	役職等
⑤	会長 佐藤 勝	前学校運営協議会副会長
	新任 佐藤 正基	福米沢町内会長
	新任 角崎 紘二	学識経験者 元校長
②	佐藤 カツ子	市社会福祉協議会
新任	大坂谷 佐代子	元保育所園長
②	副会長 成田 義則	前鮎川地区自治会長
④	佐藤 毅	こひい工房珈音経営者
③	薄田 大典	元PTA会長
②	畠山 健二	前PTA会長
新任	加藤 恵美	PTA副会長

学校と地域の連携・協働の原動力としてどうかよろしくお願いたします。また、これまで委員としてご尽力くださいました、鈴木剛様、角崎義正様、大淵玲子様、三浦幸子様 に心から感謝を申し上げます。

令和2年度 コミュニティ・スクールに係る主な計画

日時	内容
① 5月13日	プランター植栽
② 5月28日	学校運営協議会(1)
③ 6月9日	認知症サポーター養成講座(3年)
④ 7月中旬	介護体験(3年)
⑤ 7月中旬	福祉体験学習(3年)
⑥ 7月下旬	国語書道教室
⑦ 10月20日	地域との合同防災訓練
⑧ 10月27日～	職場体験(2年)
⑨ 12月17日	総合的な学習の時間(発表会)